

世界遺産登録25周年記念 「描かれた日光の社寺」

令和6年度(2024年度)に、「日光の社寺」が世界遺産登録25周年を迎えることを記念して、小杉放菴記念日光美術館が所蔵する水彩画作品を中心に「描かれた日光の社寺」を展示します。

当館が開館時から収集した水彩画作品は制作から100年以上経過し、その多くは海外に一度渡ったにもかかわらず、今もなお色鮮やかに瑞々しさを保っています。

本展では水彩画が持つ繊細な筆致と色彩から、今日まで受け継がれてきた「日光の社寺」の美をお楽しみいただきます。

また、関連イベントとして講演会『「聖地日光」をアートプロデュースした壬生藩士』、及び当館学芸員によるギャラリー・トークを行います。

●会期:令和7年2月15日(土)～4月20日(日)

●主な展示物:五百城文哉《東照宮・陽明門》《東照宮・五重塔》

国府浜国太郎(小杉放菴)《東照宮・陽明門》

河久保正名《東照宮・陽明門と神輿舎》《輪王寺・三仏堂内部》

Y.ITO《神橋》

●講演会:「聖地日光」をアートプロデュースした壬生藩士

日時:令和7年3月8日(土)午後2時～3時30分

講師:中野正人氏(壬生町立歴史民俗資料館 学芸員)

※予約制(定員50名)、入館料必要

●ギャラリー・トーク

日時:令和7年2月16日(日)、3月1日(土)、4月5日(土)

各日午前11時から1時間程度

※予約不要、入館料必要

【本件に関する問合せ先】

日光市教育委員会事務局生涯学習課 小杉放菴記念日光美術館 担当:学芸員 田邊、迫内

電話:0288-50-1200 MAIL:kosugi-ms@city.nikko.lg.jp